

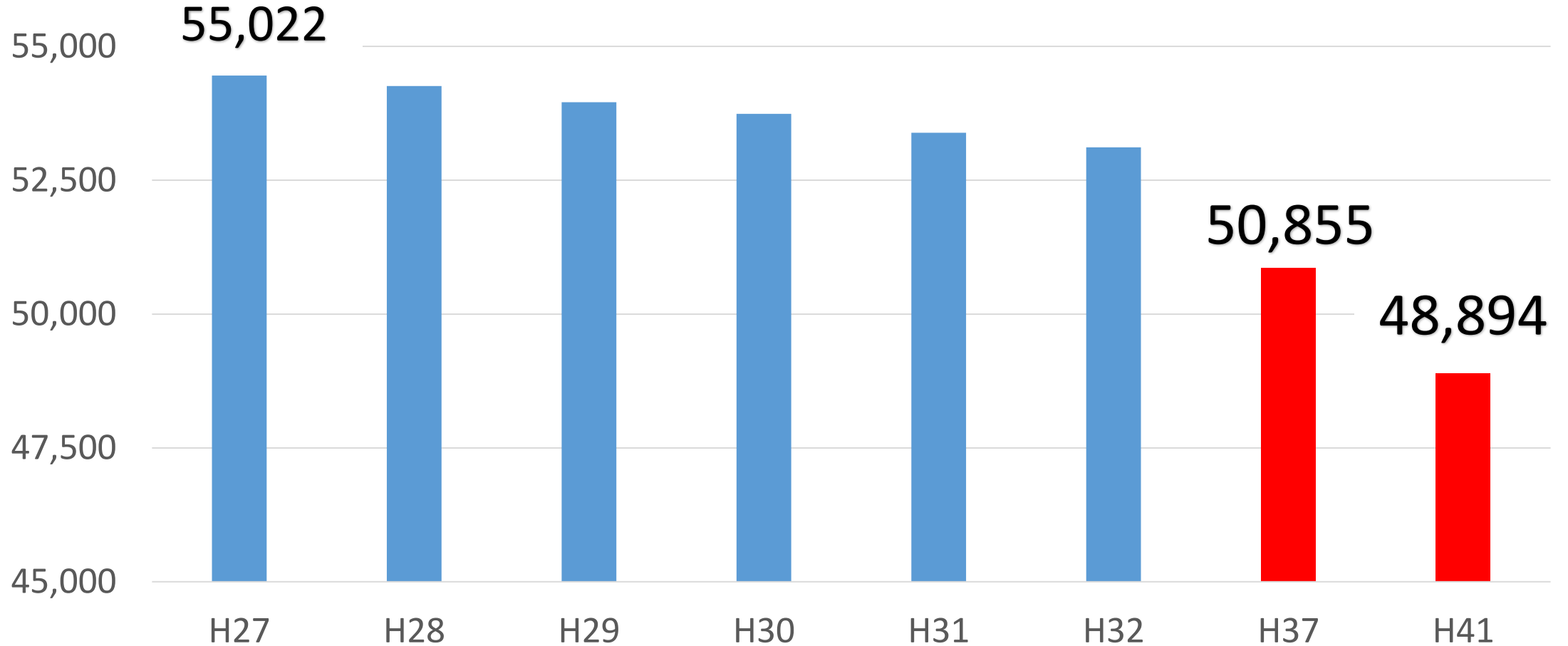


# 宮古島市の介護保険 について

---

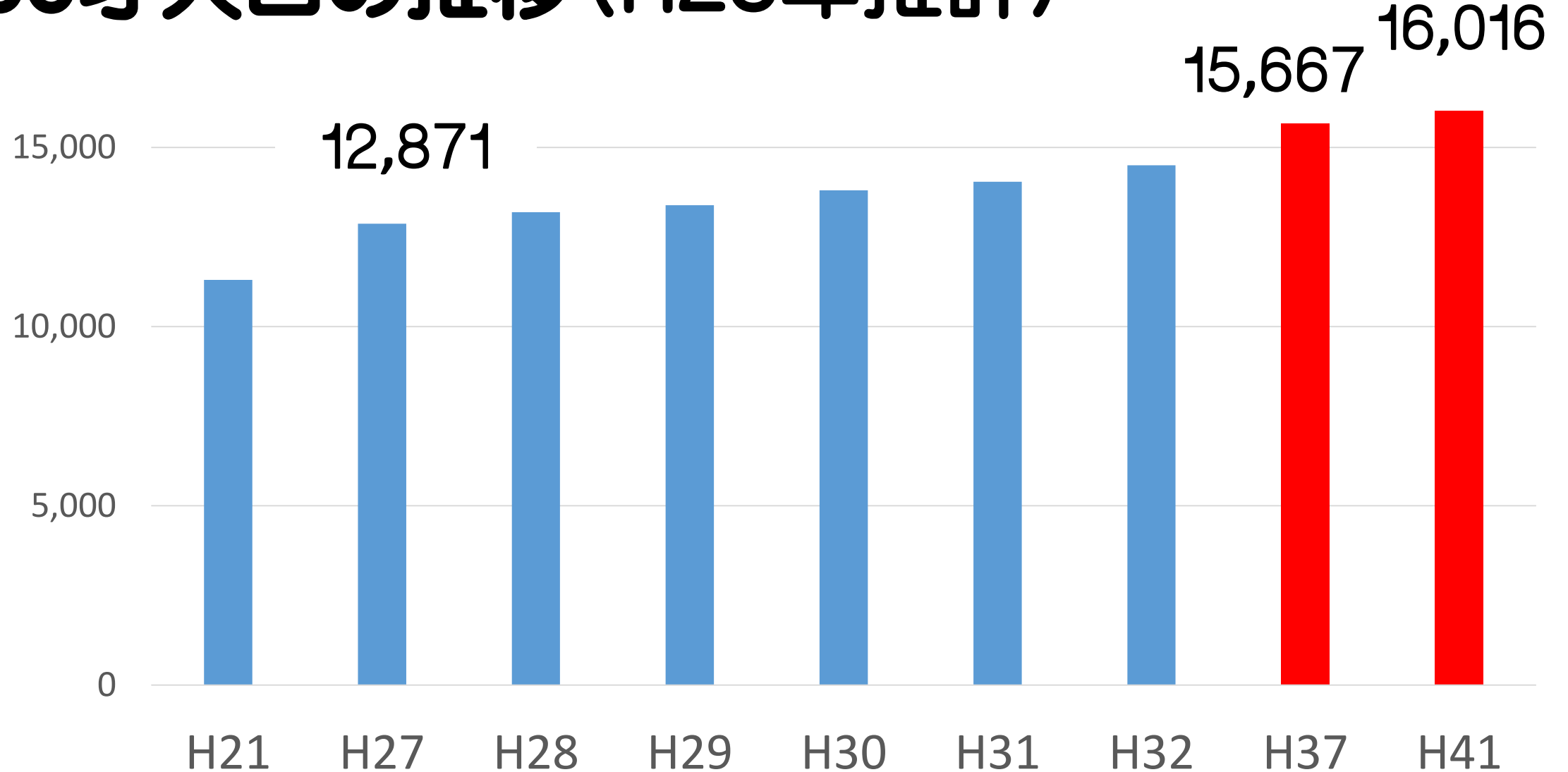
宮古島市高齢者支援課 介護予防係

# 宮古島市人口の推移 (H28年推計)



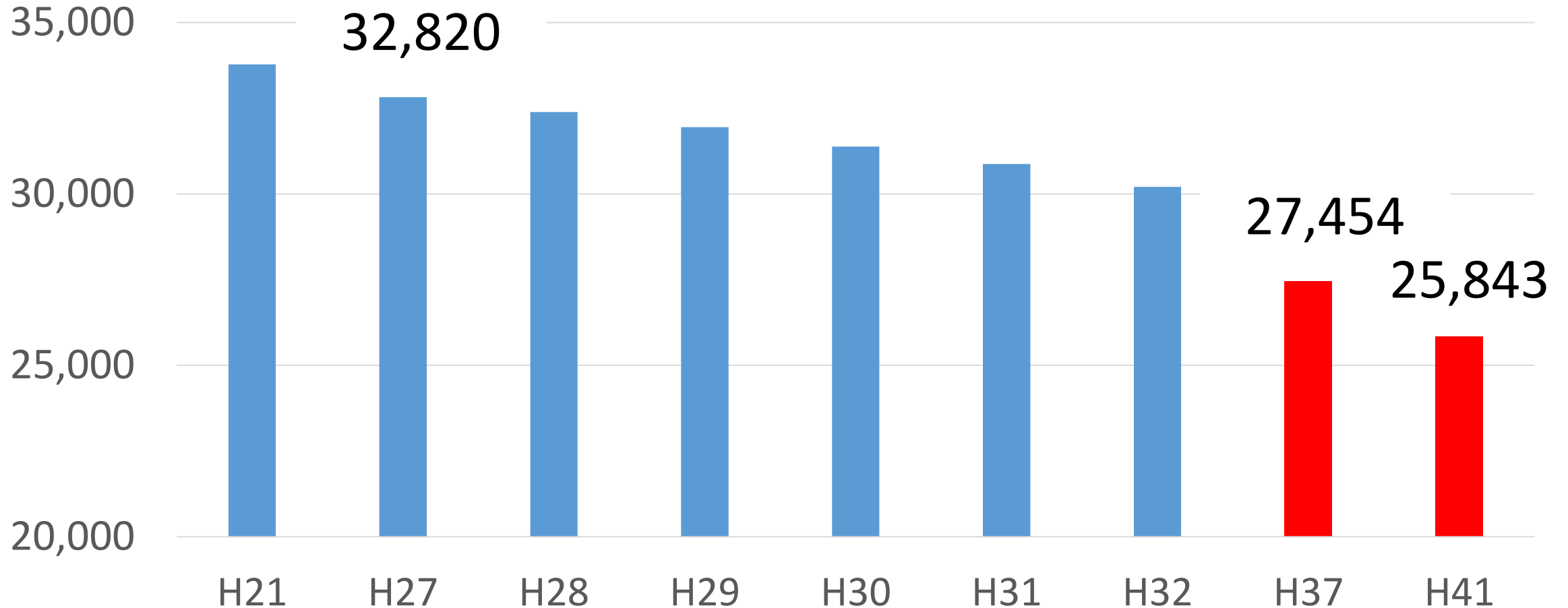
出典第7期介護保険事業計画

# 65才人口の推移 (H28年推計)

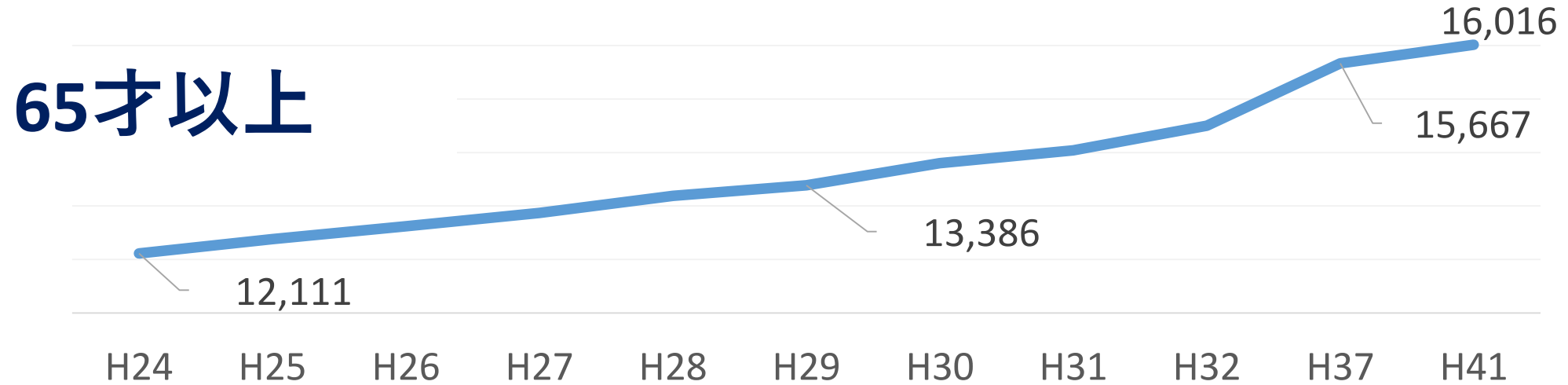
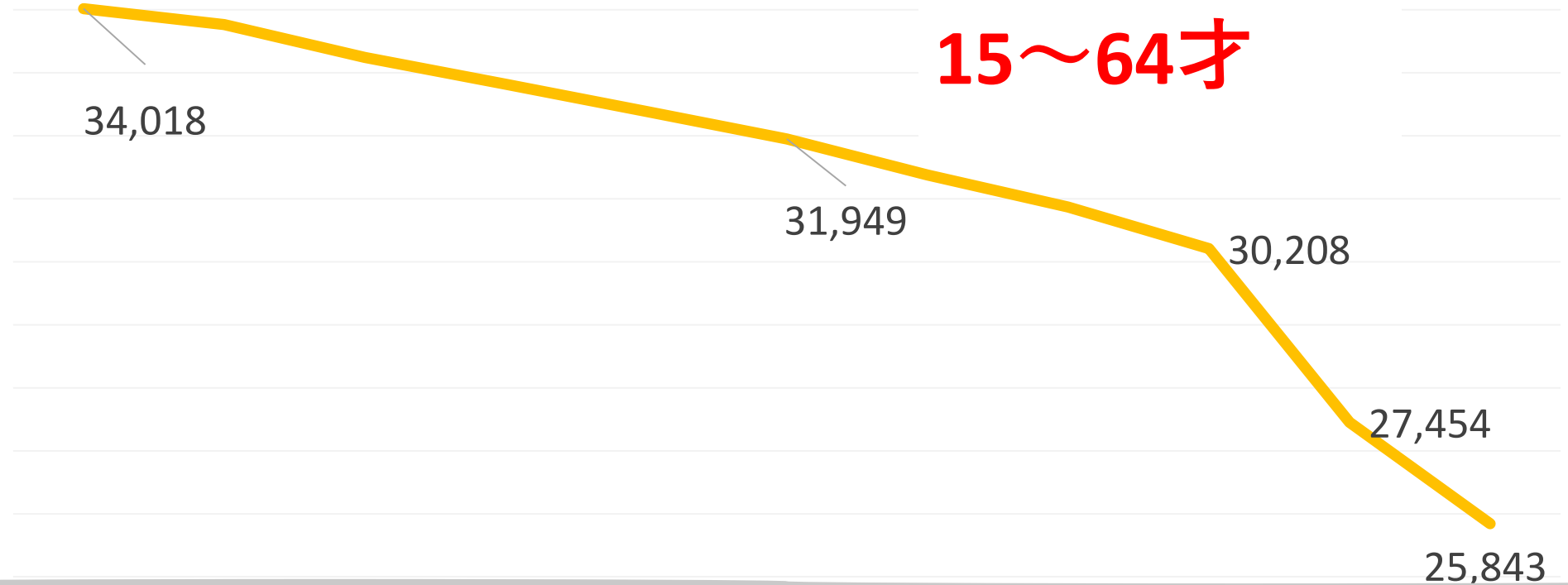


出典:第7期介護保険事業計画

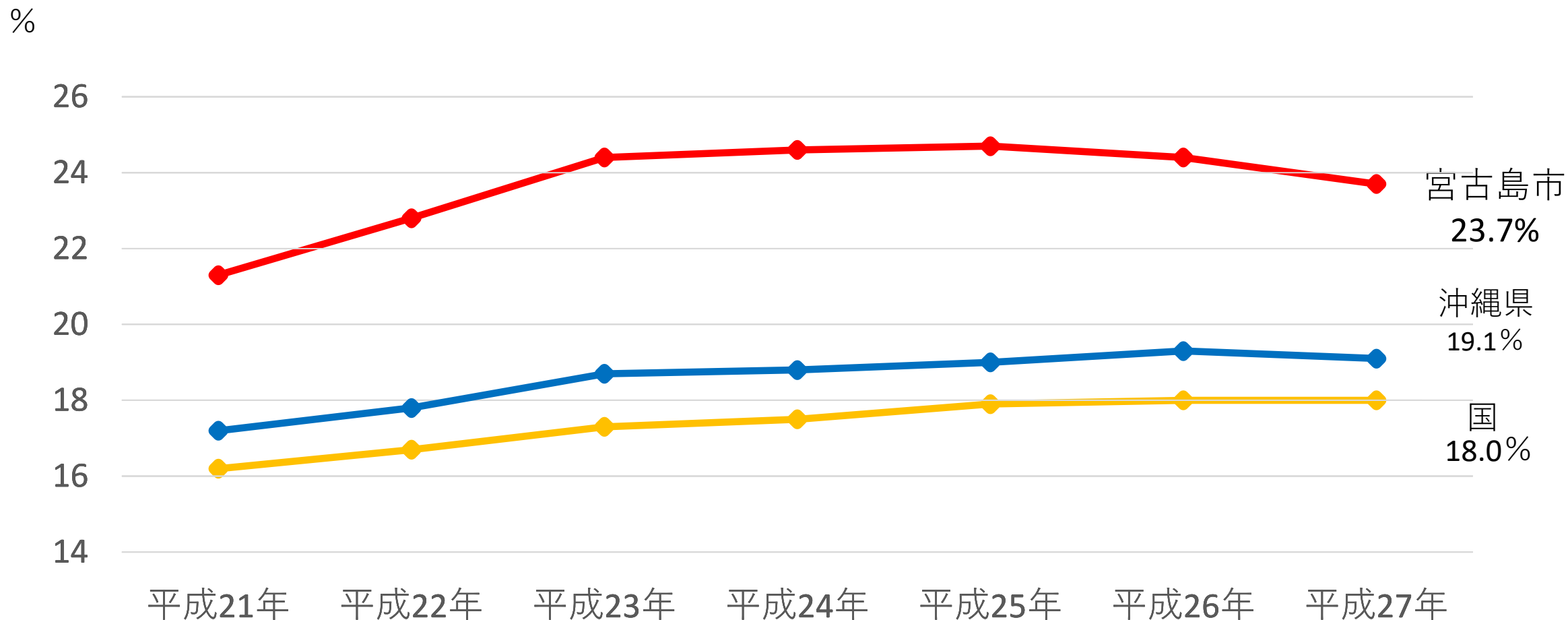
# 15才～64才人口推計 (H28年推計)



# 高齢者と若い世代の人口推計 (H28年推計)

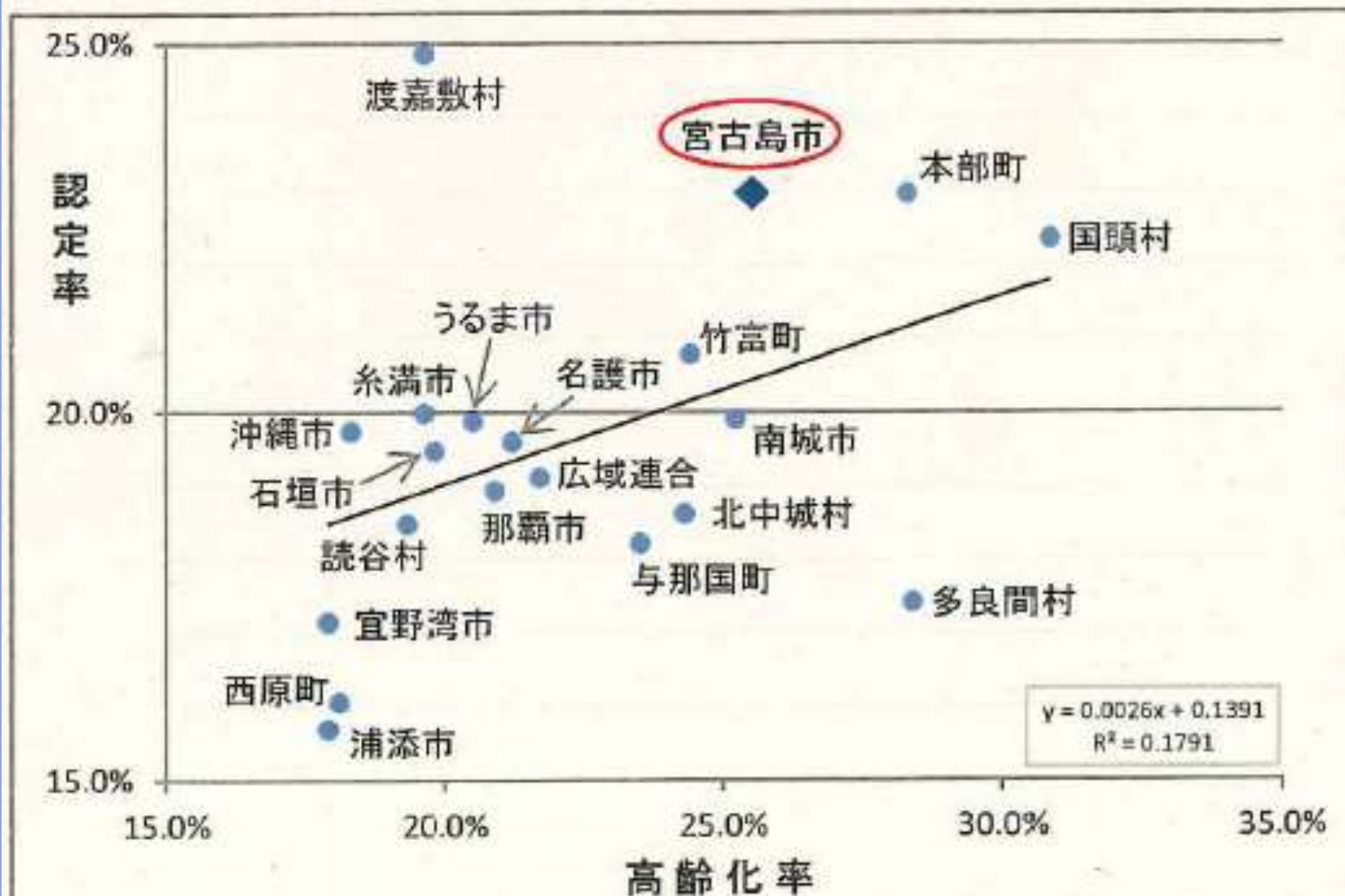


# 宮古島市介護認定率



出典：第6期介護保険事業計画

◆市町村別 認定率×高齢化率（平成28年）



高齡化率（出典）総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域将来計人口」  
要介護認定率（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

宮古島市

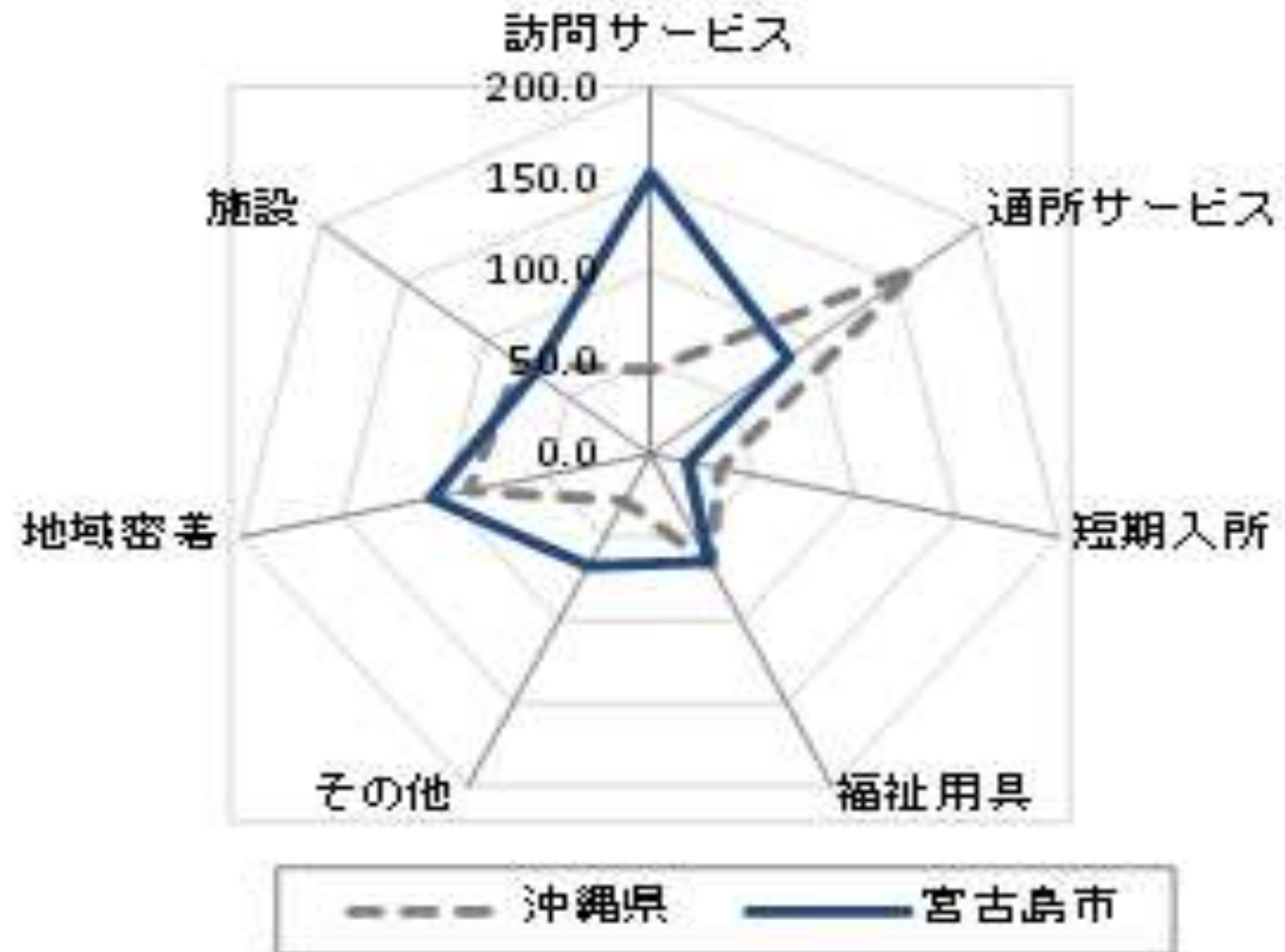
1年間の介護サービス給付費 (H28年度)

51億4千万円

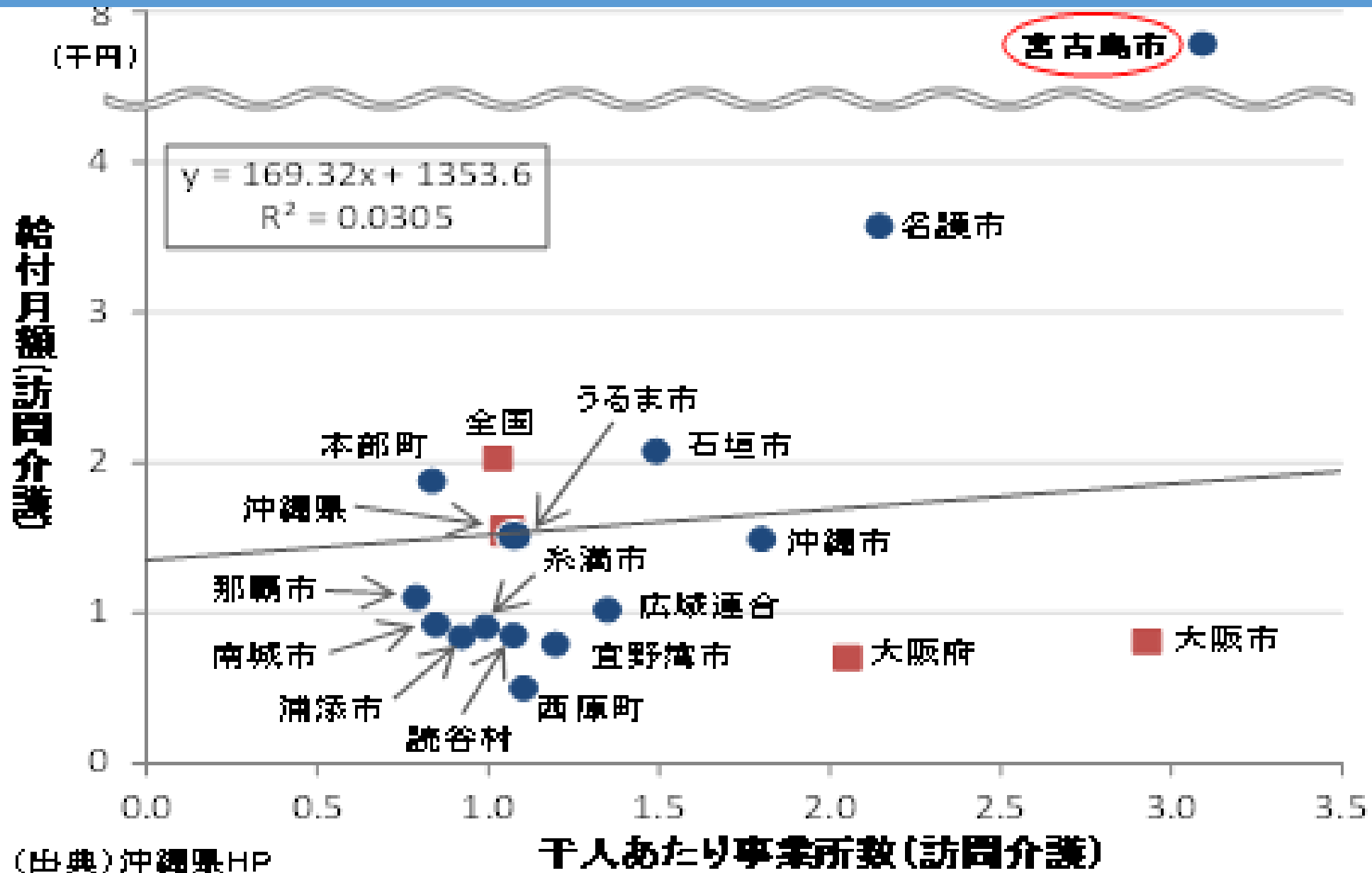
ヘルパー	12億4千万円
デイサービス	8億5千万円



# 種別別サービス給付費



# 1人あたり給付月額×事業所(訪問介護)



(出典) 沖縄県HP

# 宮古島市介護給付費の変化

介護給付費の変化

宮古島市H28年人口：54,260人

65才人口13,188人

【図表6】

年度	宮古島市				同規模平均		
	介護給付費 (万円)	1件当たり 給付費	1件当たり給付費		1件当たり 給付費	1件当たり給付費	
			居宅 サービス	施設 サービス		居宅 サービス	施設 サービス
平成25年度	55億円67260634	73,767	54,045	298,007	63,212	40,782	284,377
平成28年度	54億円42456706	76,224	59,482	283,880	61,245	40,247	278,147

平成30年度 宮古島市データヘルス計画

# 同規模市(名護市)介護給付費の変化

【図表6】

名護市H28年人口：62,457人 65才人口12,500人

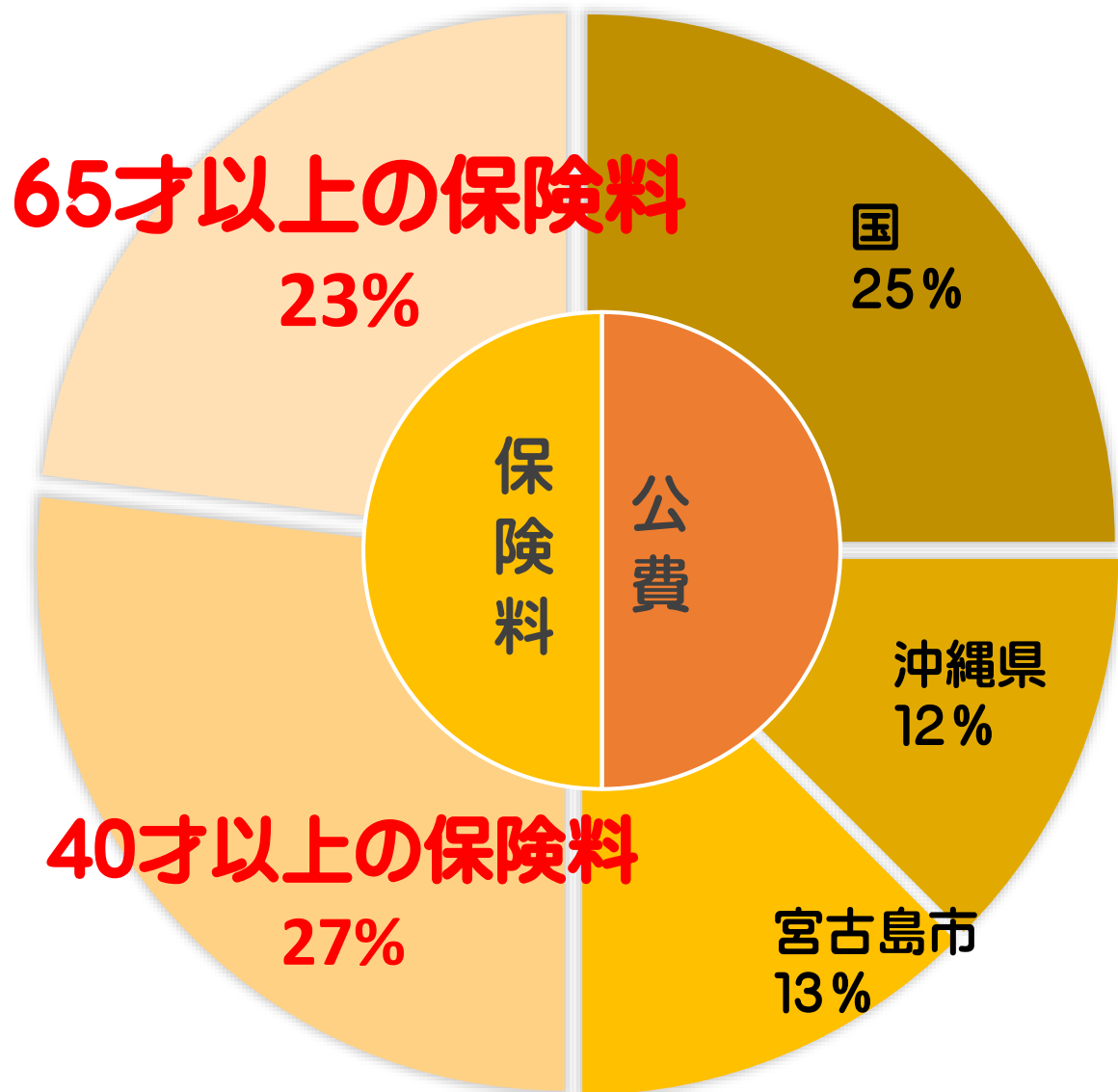
## 介護給付費の変化

年度	名護市				同規模平均		
	介護給付費	1件当たり 給付費 (全体)	1件当たり 給付費		1件当たり 給付費 (全体)	1件当たり 給付費	
			居宅サービス	施設サービス		居宅サービス	施設サービス
H25年度	36億8937万円	69,886円	47,053円	287,362円	63,212円	40,782円	284,377円
H28年度	↑ 39億1860万円	↓ 68,994円	↑ 47,289円	↓ 284,502円	61,245円	40,247円	278,147円

平成30年度 名護市データヘルス計画

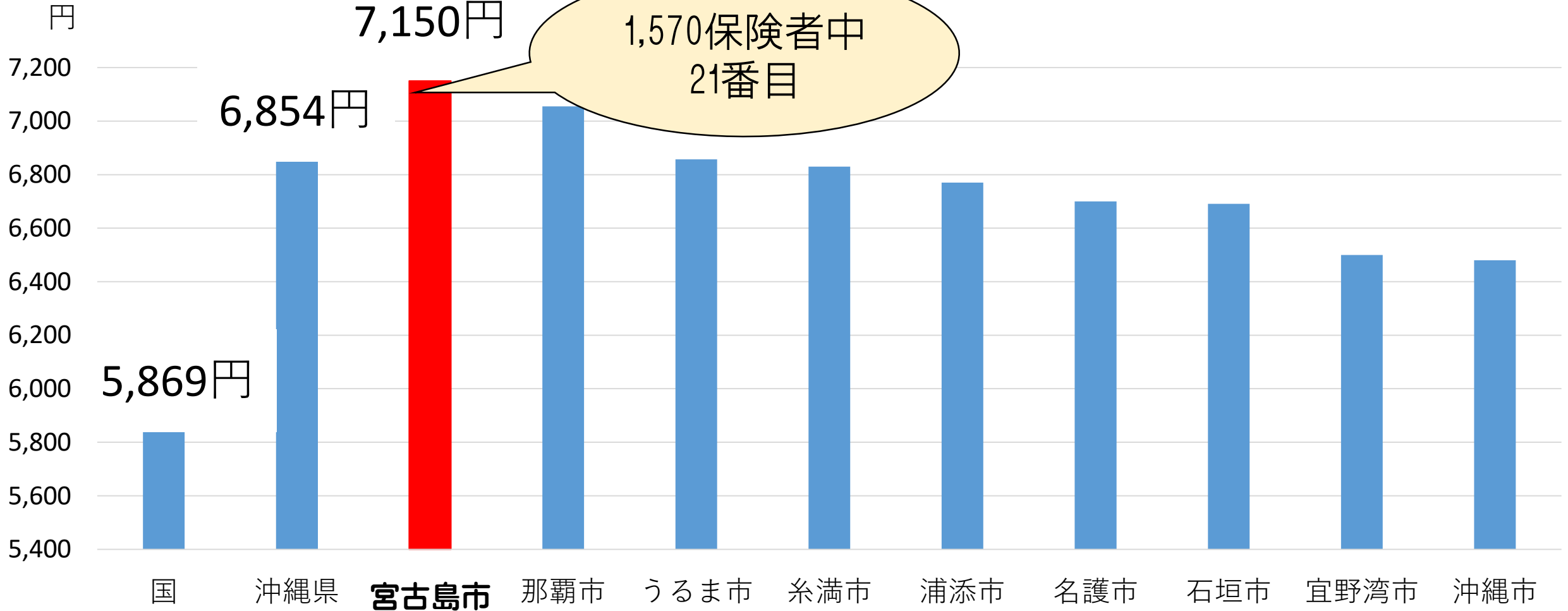
宮古島市との差、15億円！

# 介護保険財源



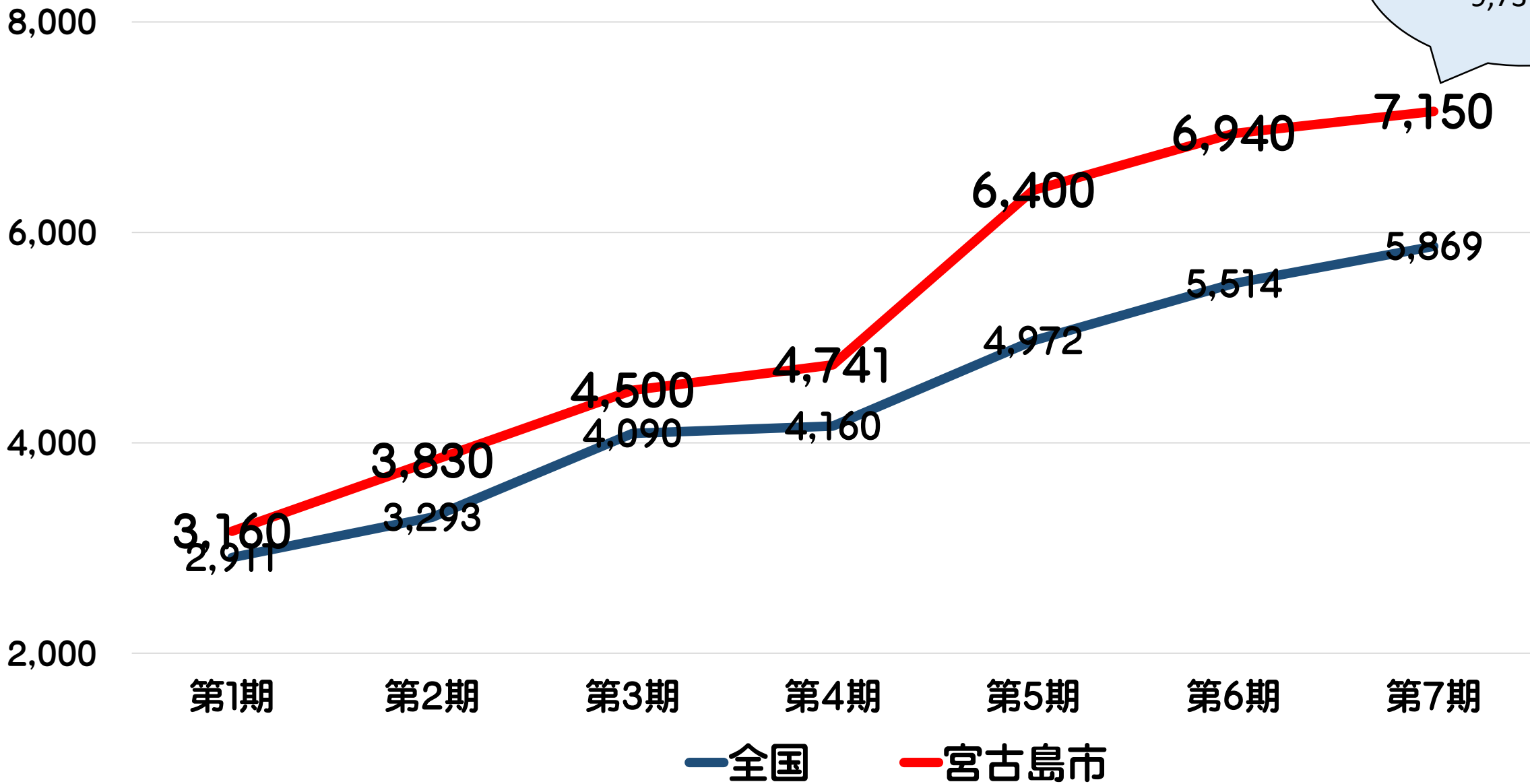
サービス利用の場合  
自己負担1~3割

# 第7期介護保険料(65才以上基準額)



# 介護保険料基準額の推移

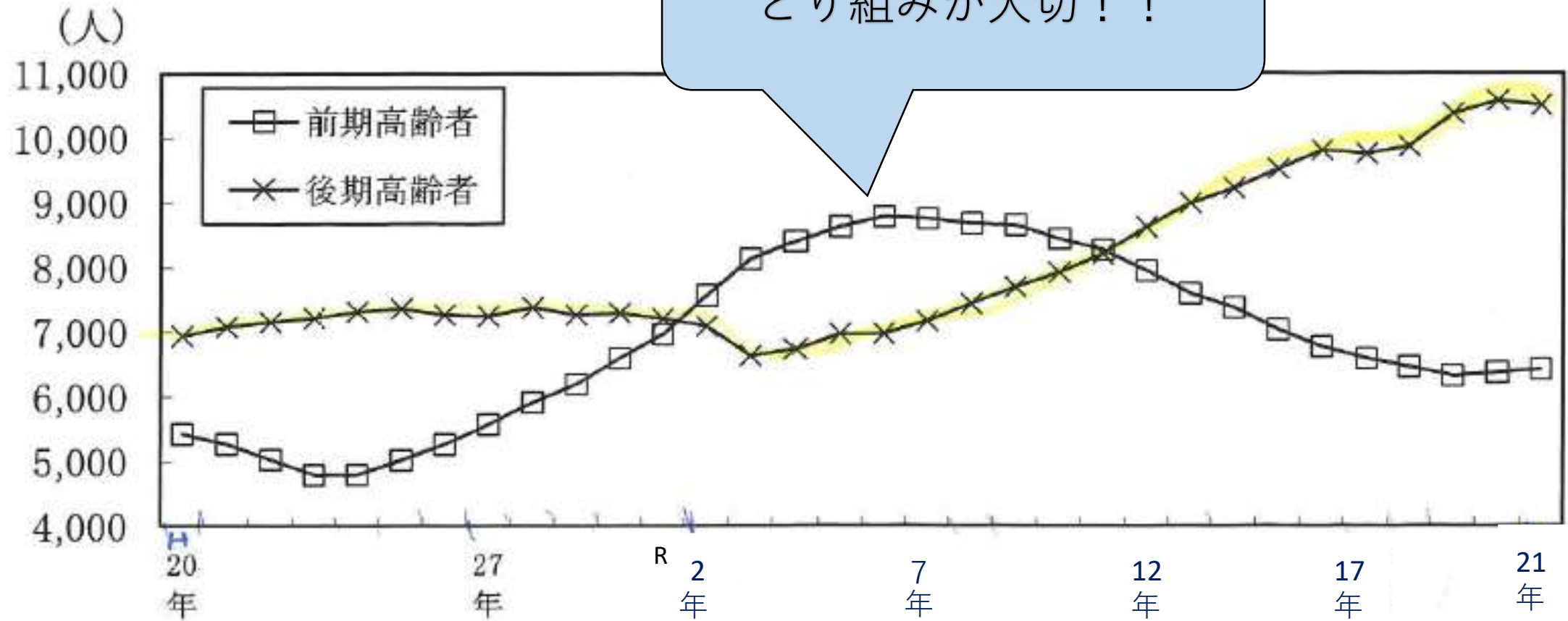
このままいく  
と6年後  
9,737円





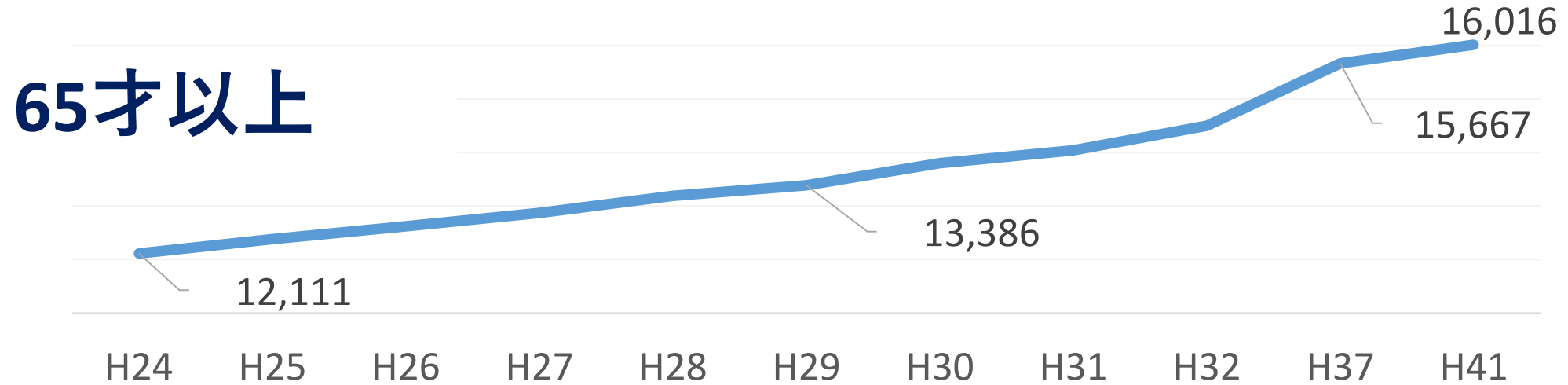
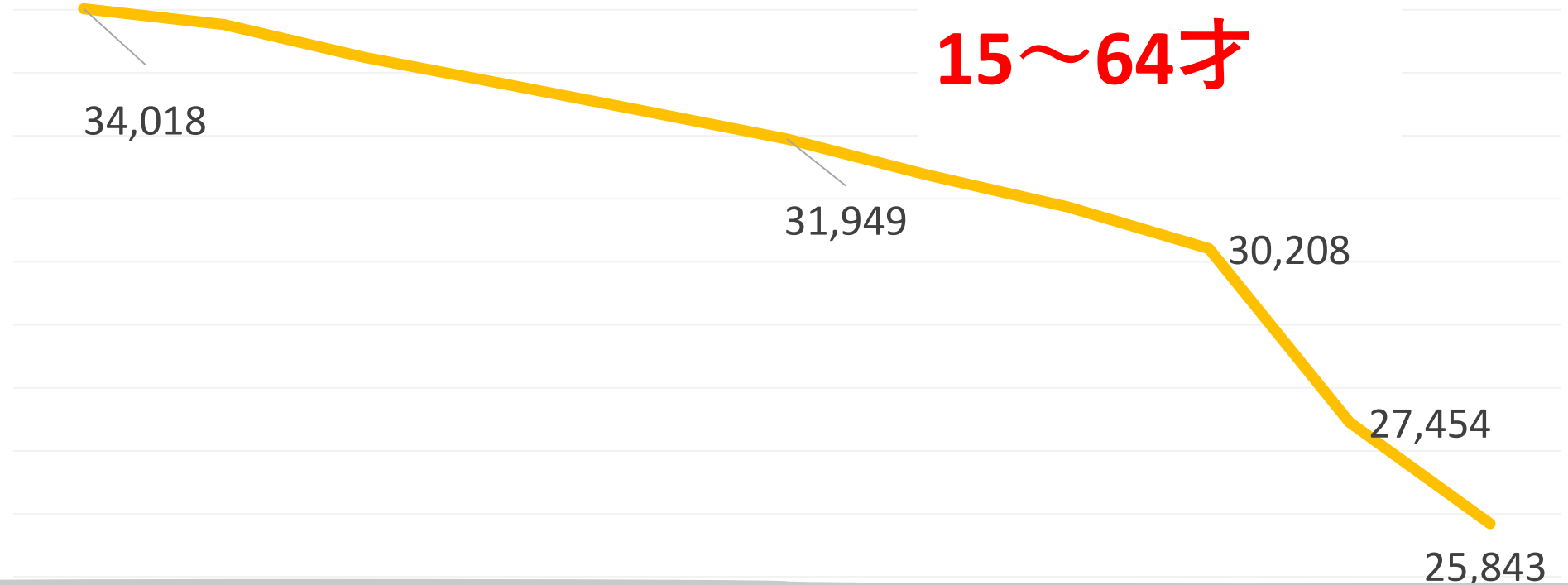
# 宮古島市の高齢化の予測（前期高齢者数、後期高齢者数の推計）

R2年～R12年までの  
とり組みが大切！！





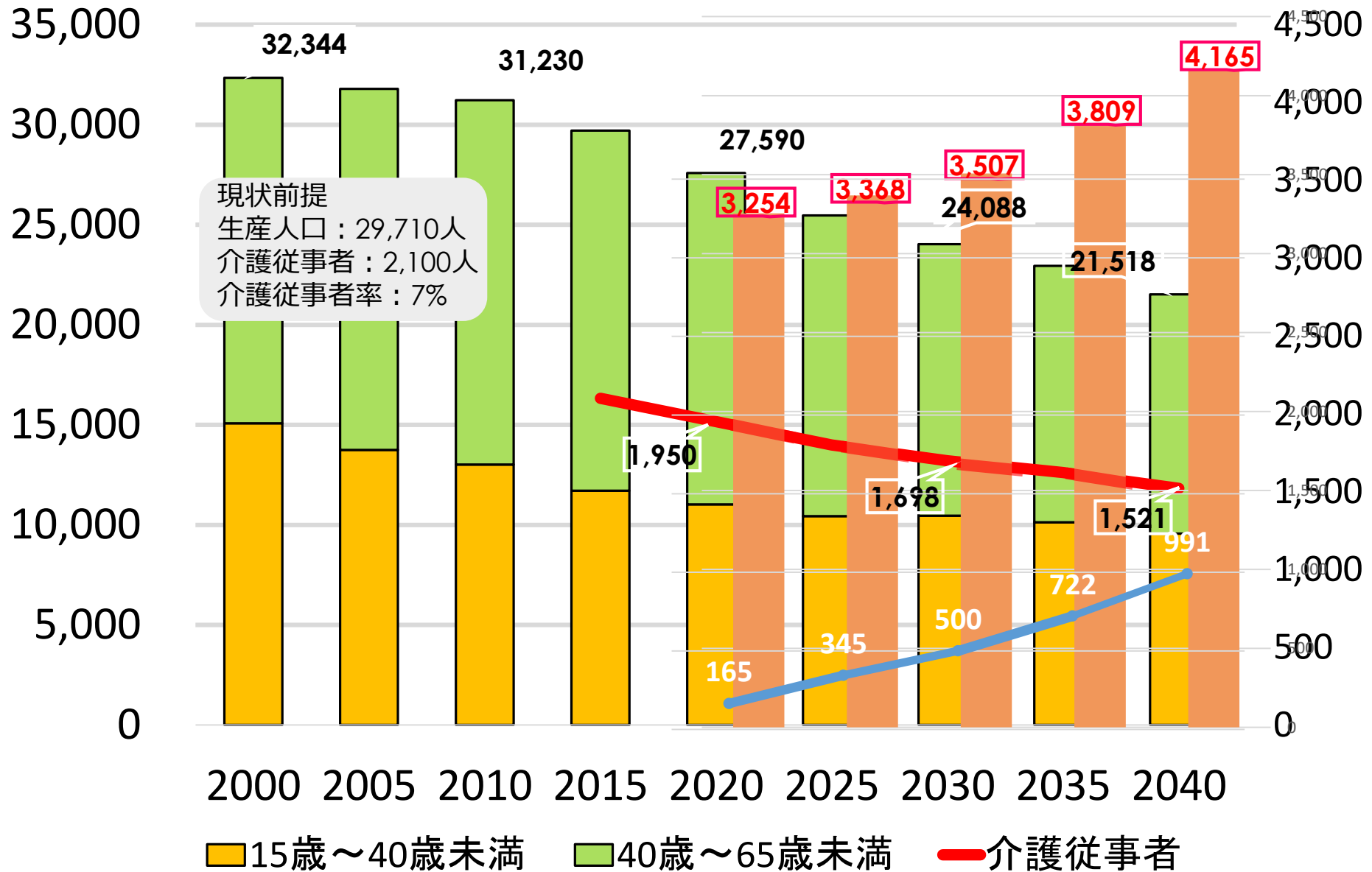
# 高齢者と若い世代の人口推計 (H28年推計)



# 宮古島の介護事業がこれから目指すもの

現状:人口

生産年齢人口と介護従事者 (人)



・宮古島市の介護保険料は、全国最高水準。

・高齢化は、今後一層進展する。

・持続可能な介護保険事業への取組が求められる。

・今後大事な事：  
①介護予防への取り組み  
②自立支援・重度化予防  
③人材育成

# 【参考】介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の構成

<現行>

介護保険制度

<見直し後>

介護給付 (要介護1~5)

介護予防給付

(要支援1~2)

訪問看護、福祉用具等

訪問介護、通所介護

介護予防事業

又は介護予防・日常生活支援総合事業

○ 二次予防事業

○ 一次予防事業

介護予防・日常生活支援総合事業の場合は、上記の他、生活支援サービスを含む要支援者向け事業、介護予防支援事業。

現行と同様



事業に移行



全市町村で実施



多様化

介護給付 (要介護1~5)

介護予防給付 (要支援1~2)

新しい介護予防・日常生活支援総合事業  
(要支援1~2、それ以外の者)

○ 介護予防・生活支援サービス事業

・訪問型サービス

・通所型サービス

・生活支援サービス(配食等)

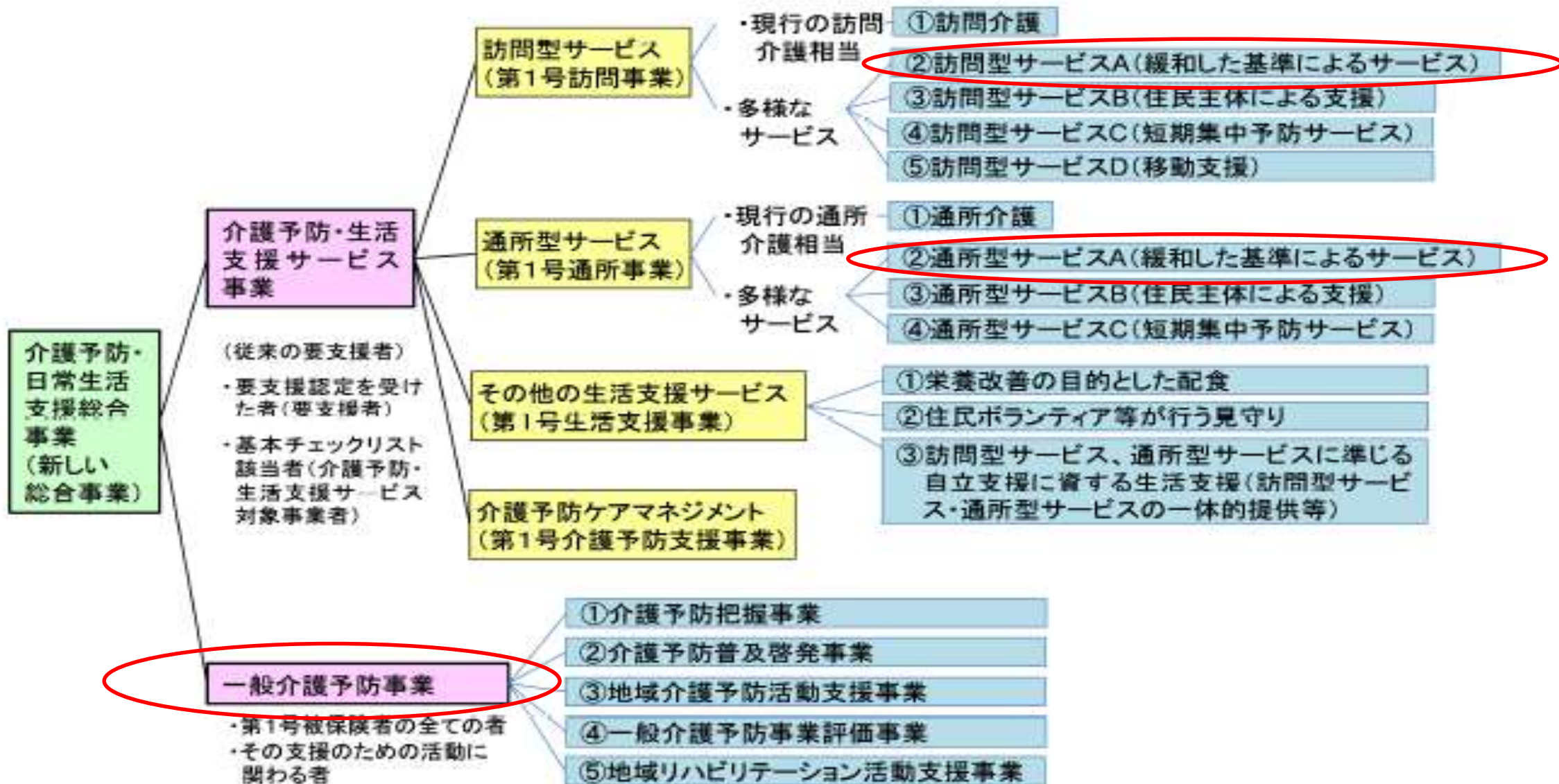
・介護予防支援事業(ケアマネジメント)

○ 一般介護予防事業

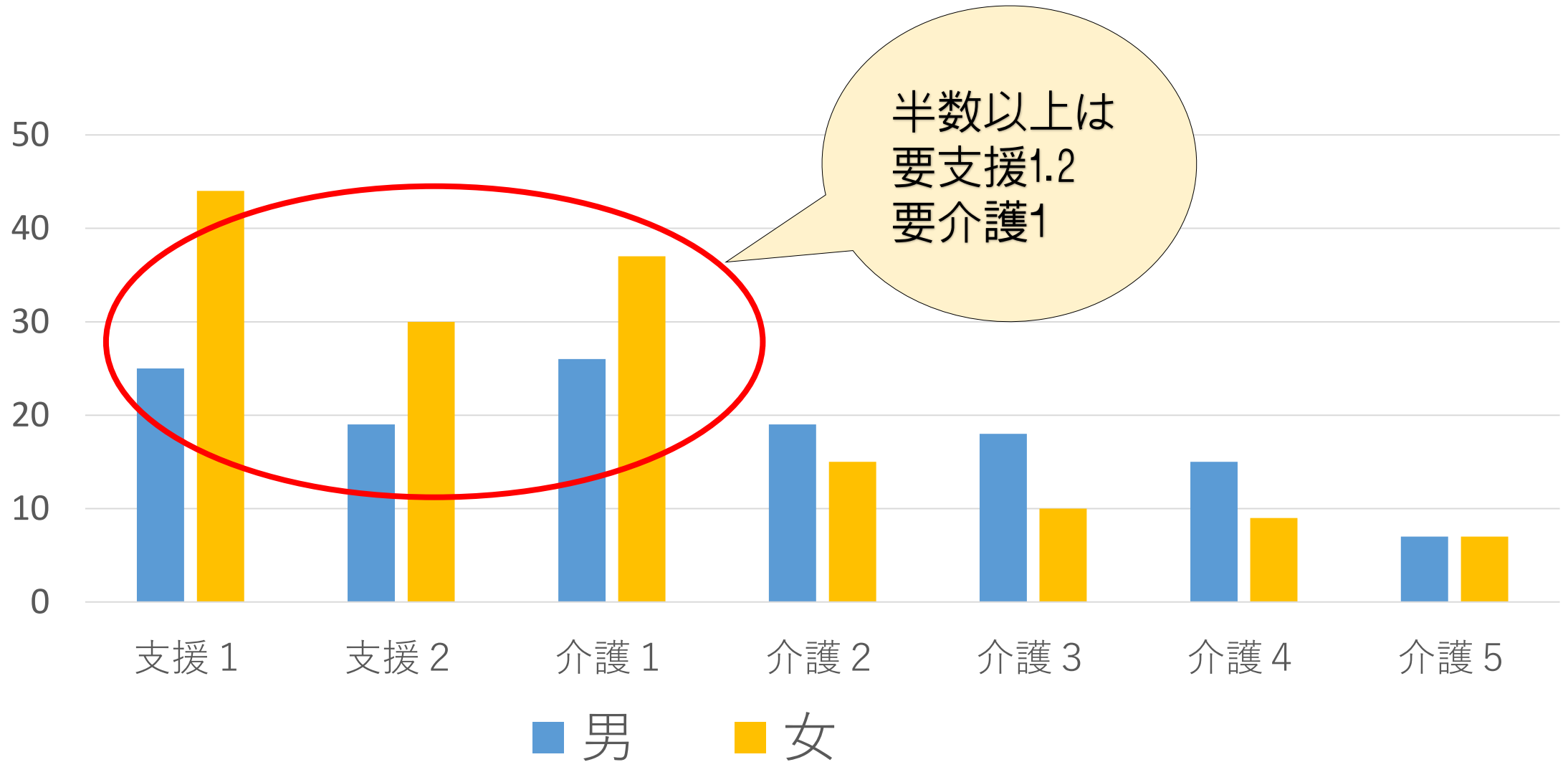


# 【参考】介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の構成例

(以下はサービスの典型例を示しているため、市町村はこれらの例を踏まえて、地域の実情に応じたサービス内容を検討。)



# H28年度 介護度別新規認定者数



# ①一般介護予防の取り組み

H29年度より生き生き百才体操開始

1. 準備体操
2. 重りを使った筋力運動
3. 整理体操



令和2年  
1月現在

29ヶ所



## ②通所型サービスAのとり組み

宮古島市民65才以上の皆さま

自立した生活を送るために  
1年程度、筋力アップ  
にとりくみませんか？

◆将来子どもに迷惑をかけたくないけど、最近、足腰が弱って気になるという方

◆最後までトイレは自分で行きたいけれど、最近、足腰が弱って心配という方

[筋力がついて転びにくくなる] 通所型サービスA事業が始まりました。(送迎つき)

「上等にな  
よー！」  
西辺のおじい  
加しました。  
3ヶ月後には、  
立ちあがり、  
戻ってくるテス  
一番早い人で  
くなりまし  
ひざ周りに筋力  
くのでひざの負  
軽くなります。



5つの

転ばない



通所型サービスA 体力測定表

87才  
男

氏名	様	性別	男性	生年月日	
初回	身長	167cm	体重	63.5	BMI
最終	身長	170cm	体重	65.6	BMI

項目	初回		3ヶ月後	
	1回目	2回目	1回目	2回目
測定日	平成30年11月5日 (月)		平成31年1月7日 (月)	
開眼片足立ち 支持脚 右・左 (秒)	右: 1.82秒 左: 2.06秒	右: 1.69秒 左: 2.13秒	右: 2.90秒 左: 2.75秒	右: 2.39秒 左: 1.41秒
Time Up & Go (秒)	31.78秒	25.32秒	12.53秒	11.94秒
30秒椅子立ち上がり (秒)	2回	2回	3回	3回

通所型サービスA 体力測定表

90才  
男

性別	男性	生年月日	
150cm	体重	54.4	BMI
153cm	体重	56	BMI

項目	初回		3ヶ月後	
	1回目	2回目	1回目	2回目
測定日	平成30年11月5日 (月)		平成31年1月7日 (月)	
開眼片足立ち 支持脚 右・左 (秒)	右: 1.94秒 左: 5.50秒	右: 1.60秒 左: 4.10秒	右: 1.22秒 左: 1.78秒	右: 2.50秒 左: 3.84秒
Time Up & Go (秒)	14.16秒	13.59秒	8.94秒	9.22秒
30秒椅子立ち上がり (秒)	10回	9回	15回	16回

83才  
女

	初回		3ヶ月後		6ヶ月後		9ヶ月後	
測定日	平成31年2月1日		平成31年4月26日		令和元年7月26日		令和元年11月8日	
項目	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目
開眼片足立ち 支持脚 右・左(秒)	×	×	右：1.72秒 左：1.24秒	右：4.22秒 左：4.25秒	右：1.37秒 左：2.88秒	右：2.66秒 左：4.55秒	右：5.40秒 左：2.81秒	右：5.20秒 左：2.21秒
Time Up & Go (秒)	20.91秒	14.68秒	14.41秒	15.28秒	11.13秒	11.07秒	10.62秒	10.75秒
30秒椅子立ち上がり(秒)	11回	11回	10回	10回	15回	18回	16回	17回
コメント	Timeup & Go では杖を使用し て行う。椅子立ち上がりは 膝に装具着用のため負荷をか けないよう前に椅子を置き 行ってもらう。		全体的に筋力アップができ本 人様も実感があるようです。 椅子立ち上がりがまだ非安定 さ見られる。		片足立ちは。バランスを崩し 不安定であるもTimeup & Go・立ち上がりではスムーズ に行えていた。本人も前回よ りもタイムが縮んで達成感を 感じている様子で嬉しそう。		初回時に比べ全体的に筋力が つき改善されている様子で す。	

# ③訪問型サービスAのとり組み

参加無料

宮古島市

## 家事サポーター養成研修

どんなサポート内容か具体的にわかりやすく教えます。



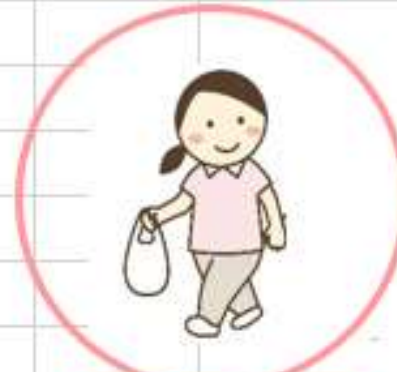
掃除



調理



洗濯



買い物

令和元年10月3日(木)～5日間



# ④ケア会議から専門職派遣のとり組み

## 自立支援型サービスの提供



自立支援型サービスの提供 課題と目標を明確に！ケアマネとの連携

通所型自立支援サービス：改善を目指したプログラムの提供

栄養改善



口腔機能向上

運動機能向上



運動機能や心身機能が向上し、生活の幅を拡げるための訓練をします。普遍的自立への移行



応用訓練

自宅でのセルフケア  
訪問型自立支援サービス



できることを増やし自宅での活動を活発化していくための支援

介護保険からの卒業！ ADL・IADL改善 QOLの向上

継続した運動・生活習慣を身につける

一次・二次予防事業(地域支援事業等)、地域の通いの場(住民自主活動)



ケア会議や専門職派遣を活用する事で  
自立支援型サービスの提供を可能にする。

- 多職種の見解を得ることで予後予測が可能となり  
目標達成へ向けた具体策を示すことができる。
- 専門職が介入することで、「本人の持てる力」を引き出し  
やすくなる。また、専門職の評価が得られるので、本人の  
自信に繋がり活動意欲が増したと考えられる。
- ケアマネが医療と介護の連携に力を発揮することで  
利用者は目標達成へ向けて一環した支援を得られる。

広報紙  
掲載

## 訪問介護の利用についてご案内

介護保険は40歳以上の方が納める介護保険料と税金によって運営されています。

訪問介護をはじめとする介護サービスに使われる費用が多くなれば、納める介護保険料も高くなります。

このため、介護保険のサービスの対象になるものには、一定のルールが設けられています。

**ホームヘルパーは介護の専門職**であって、「家事のすべてを頼むことができる」わけではありませんので、ご注意ください。

介護

身体

身体介護のサ



食事の介助



整容・洗面



# 地域包括ケアシステムの姿

